

# ふおれすと

ようこそ、本の森へ・・・

東京都立南多摩中等教育学校図書館 2019年11月号

## SDGsを知ろう



スウェーデンの高校生、グレタ・トゥンベリさんの国連での演説で、地球温暖化問題の深刻さを多くの人が知りました。地球環境を守りながら、持続的に文明を維持するにはどうしたらいいのか、これからの大きな課題になっています。

国連ではSDGs（持続可能な開発目標）として17のゴールと169のターゲットを提示しています。南多摩中等教育学校でも様々な取り組みが始まっています。図書館ではSDGsや環境に関する本を多く集めています。本を読んで自分が何をできるか考えてみましょう。



## 冬のイベント

図書館の12月のイベント予定です。

- ☆ 図書委員会スタンプラリー
- ☆ 映画会
- ☆ 合唱部クリスマスコンサート

日程等は図書館に掲示します。

## 11月のビブリオバトル

11月27日(水) 15:30~  
図書館に本を持って集まろう。

参加賞がもらえるよ!



## 10月の人気本!

南多摩生に人気の本はこれ!

- ☆ 5秒後に意外な結末 チョコレート色のビターエンド (桃戸ハル)
- ☆ HELLO WORLD (野崎まど)
- ☆ ヴァイオレットエヴァーガーデン 外伝 (暁佳奈)
- ☆ きみの存在を意識する (梨屋アリエ)
- ☆ 後宮の鳥 (白川紺子)
- ☆ 李陵・山月記 (中島敦)
- ☆ カゲロウデイズ (じん)
- ☆ ダブルブリッド (中村恵里加)

恩田陸さんの『蜜蜂と遠雷』が映画化されました。小説に書かれた音楽がどんな風に響くのか、見に行ってみてはいかがでしょうか。10月にはスピニアウトの短編小説集『祝祭と予感』も入荷しました。

## 司書のおすすめ本!

新着の本から司書がおすすめする本を紹介します。

376 - フ

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』  
ブレイディみかこ著

NO IMAGE

著作権管理上、表紙画像は掲載していません

イギリスがEUからの離脱を国民投票で決めたものの、どのように離脱するのかを巡って混迷が続いているヨーロッパ情勢。背景には移民問題が存在していると言われますが、日本に比べると、なぜイギリスがEUからの離脱を目指しているのか、良く分からないことも多いと思います。

この作品では、イングランドの南東部の都市、ブライトンに住んでいる著者と息子が、新しく入学した公立「底辺」中学校で体験した様々な出来事を紹介しています。

貧困に苦しむ生徒、自分も移民なのに、他の移民に対して人種差別をしてしまう生徒、上流階級の養子になった生徒がいたり、名門私立中学校との明らかな格差があったりと、中学にはイギリスが抱える階級社会の壁や格差、差別、分断などが影を落としています。そんな環境にあっても、「息子」はしなやかな「共感」の心を持って仲間と接することで、少しずつ壁を乗り越えていきます。その姿には感動さえ覚えます。

世界は難しい問題に満ちているけれども、柔らかい心と実行する力があれば、それらの解決へ一歩を踏み出すことができるという希望をもらえる一冊です。

この本は今年の本屋大賞ノンフィクション本大賞を受賞しました。